

## ■「歯周病が改善し、溶けた歯茎が蘇ったケース」

日本ホメオパシーセンター福岡本部

JPHMA 認定ホメオパス No.0880

ZEN メソッド修得認定 No.000230

JPHF 認定インナーチャイルドセラピスト No.0037

安武 由希子（やすたけ ゆきこ）

58歳 女性

### 【主訴】

歯周病、陰部の痒み、粘膜の乾燥

### 【症状】

歯周病で上奥歯は抜いている。下奥歯は歯周病で根管治療の不具合あり（歯周ポケット 12 mm）。

上下前歯は舌側に膿が溜まり、骨が溶けてきている（歯周ポケット 7 mm）。秋に手術の予定。

奥歯のすべてに金属が使用されている。

全身の体調不良。

喉、陰部は常に乾燥してヒリヒリする。陰部は強い痒みを伴う。

痒みはレメディーをとると軽減するが、レメディーが無くなるとすぐに再発する。

威圧的な夫の暴言に対して常に恐怖がある。言い返すことができない。自己卑下から常に自己主張する事を諦めてきた。

### 【タイムライン】

幼少期 リウマチ熱、アデノイド

17歳 アトピー（腕の内側、脇）

20歳 白血球減少症

27歳 膀胱炎繰り返す。首の痛み。額に湿疹。

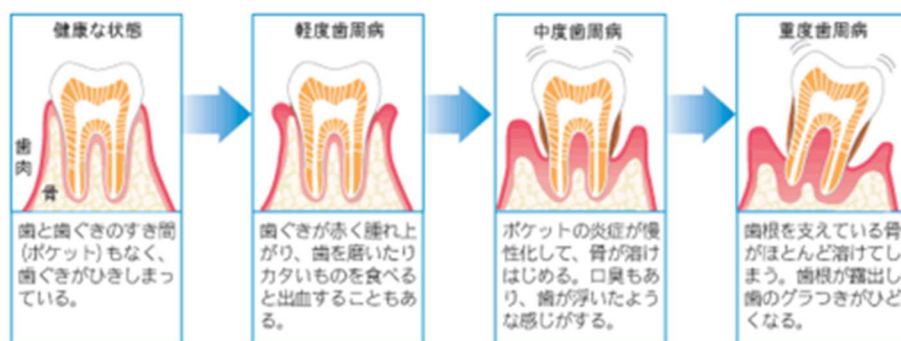
29歳 出産

42歳 閉経

### 【目的及び治療の方針】

歯周病とは歯周病菌の感染症を言う。成人の 80%が感染。

歯周病菌は歯周ポケットに住み着いて増殖。歯茎の炎症を起こしたり、歯槽骨という歯を支えている骨を溶かしていく。日本人が歯を失う原因の第 1 位となっている。



<http://www.takuma.cc/general-dentistry/414.html> たくま歯科医院 HP より

今回の目的は

歯周病の改善。歯茎がしっかりと歯を支えられるよう健康な歯肉を取り戻すこと。

陰部の痒みなど、レメディーが切れるとすぐに症状が再発することから、根本の力が不足していると考えた。

バイタルフォースをアップさせることで免疫力の低下や内分泌や自律神経などのバランスの悪さなど改善させ、口内の問題や陰部の痒みや乾燥、その他の不調の改善が見られるようにしたい。

また、自己卑下や、夫への恐怖に対して、インナーチャイルドの癒しと共に、自分の意志を押し出す前向きなパワーを持たせてあげたい。

<1回目> 2017/4/30

初回は陰部の痒み、ヒリヒリ感への訴えが強かった。

[処方]

随時 サポートφカンジダ + Ambr.LM\_03 + Hecla.6C + Dent-am.12C

朝、昼、夜 アルポ (5ml) +Calc-p.LM\_01 +Hep.LM\_02 +Syph.LM\_03 +Staph.LM\_04

[レメディー選択の根拠]

サポートφカンジダ 真菌の問題に。陰部の痒みやヒリヒリ感に。

Ambr. 陰部の痒み。

Hecla. 歯茎の問題。

Dent-am. 口内の金属の影響に対して。

Calc-p. 根本レメディー。真菌、歯、骨の問題から Ca のレメディーを選択。

Hep. 抗疥癬介入レメディー。膿の排出、歯茎の問題、体の冷えに対して。

Staph. 陰部の強い痒み、及び、歯茎の問題に対して。

※Ambr./龍涎香、Hecla./ヘクラ山の火山灰、Dent-am./アマルガム、Calc-p./リン酸カルシウム

Hep./硫化カルシウム、Syph./ノゾース、Staph./ヒエンソウ

<第2回> 2017/7/5

体全体にエネルギーアップが見られた。

アルポをとる度に歯周病（左下）が20分程痛む。3週間続く。

喉の痛みが改善。膿栓が3個取れた。

陰部の痒みは全くなくなった。レメディーをとり終え、2週間後から痒みが再発。

5/20の歯科検診で前歯上下の歯茎に膿が溜まり、骨が溶けてきていると診断。

歯周病を改善させたいと強い要望があり、レメディーと共にブラッシングや歯茎の観察方法などもアドバイスする。

[処方]

随時 サポートφ骨 +Stront-c.12X +Candi-al.6C +Canth.6C +Bry.6C

朝、昼、夜 アルポ +Calc-p.LM\_02 +Hep.LM\_03 +Syph.LM\_04 +Staph.LM\_05

※Stront-c./炭酸ストロンチウム、Candi-al./ノゾース、Canth./ヨーロッパミドリゲンセイ、  
Bry./ブリオニア、Calc-p./リン酸カルシウム、Hep./硫化カルシウム、Syph./ノゾース  
Staph./ヒエンソウ

[レメディー選択の根拠]

サポートφ骨 歯、歯茎の問題に

Stront-c. 骨の再生に。

Candi-al.、Canth. 陰部の問題に

Bry. TBR (The Bonnighausen repertory の略) より

- 
- 1 : 501# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 3. 女性生殖器 - 女性生殖器 - 外部(外陰部) :
  - 2 : 959# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 乾燥 - 通常湿り気のある内側部分の :
  - 3 : 1408# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - ひりひりする痛み(表皮剥離)、皮膚の :
  - 4 : 1376# 3. 全般 - 3. 全般 - 6. 皮膚全般 - 皮膚の乾燥(発汗の欠如、無汗症) :
  - 5 : 217# 1. 部位 - 1. 頭部 - 12. 歯および歯肉 - 臼歯 :
  - 6 : 219# 1. 部位 - 1. 頭部 - 12. 歯および歯肉 - 痛み(歯痛)全般 :
  - 7 : 1644# 3. 全般 - 3. 全般 - 13. 潰瘍 - 膿を排出する(化膿している) :

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sep.	7	23	4	4	4	2	2	4	3		
2	Bry.	7	21	1	4	3	4	4	4	1		
3	Calc.	7	20	3	4	3	4	2	2	2		
4	Staph.	7	20	3	2	2	3	3	4	3		
5	Sulf.	7	20	3	4	3	4	1	2	3		

<第3回> 2017/8/6

1 カ月ほど眠気が続く。

歯茎の腫れが改善。膿改善。しかし、歯医者では手術が必要といわれ、納得できない。

膿栓はできず、口臭改善。

今年の夏は靴下をはかなかつた。体温 36.5°C に上がる。

威圧的で暴言を吐く夫に対して、いつも恐怖があり、否定的な態度をとられても言い返すことができなかった。今回、自分へのあまりにも酷い態度に怒りの感情が出てきたことがあったが、インナーチャイルドの怒りの感情を一度自分で受け止め、許し、間を置いて、初めて静かな口調で夫に対して不満を吐き出すことができた。すると、夫の態度が変わり、素直に聞く耳を持った。娘がその様子を見て驚く。

歯科治療に対しては、「どうせ私が選ぶものは良いものではない」と悲観し、今ままでは納得いかない治療を続けていた。

親からもらった価値観を捨て自分を大切にするように伝える。

そこで、統合医療的なクリニックで再検査してもらうことを勧めた。手術が本当に必要なのか、自己治癒力で口腔内が改善する時間を待ってもらえるかを診断してもらい、その結果で手術を考えてはどうかと提案した。

[処方]

随時 サポートφ免疫 +Hecla.6C +Arn.6C +Kali-al-s.12X

朝、昼、夜 アルポ +Calc-p.LM\_03 +Hep.LM\_04 +Syph.LM\_05 +Staph.LM\_06

※Hecla./ヘクラ山の火山灰、Arn./ウサギギク、Kali-al-s./硫化アルミカリウム、

Calc-p./リン酸カルシウム、Hep./硫化カルシウム、Syph./ノゾース、Staph./ヒエンソウ

[レメディー選択の根拠]

φ免疫 免疫力や内分泌のバランスアップを狙い選択。

Arn. 今までの夫の言葉の暴力のトラウマに。

Kali-al-s. 乾燥に。

アルポは症状が全体的に改善しているのでそのままポテンシーを上げた。

<第4回> 2017/11/1

人間が変わったと感じた。「やってみよう！」と思える自分になった。

新たに県外にある統合医療クリニックを選び検査してもらった。手術は要らないと診断される。

クリニックへの通院は夫が車で送迎してくれるようになった。

「以前は何においても『私はこんなもん』といつも諦めていた。自分で選んだものを常に妨害されたり拒否されたりしてきた。左が好きでも右と言われれば右を選んできた。でも人の目を気にするのはもういいのではないかと思うようになった。」と語る。

**[処方]**

随時 サポートφ肝臓 +Asaf.6C +Coloc.6C

朝、昼、夜 アルポ (5ml) +Calc-p.LM\_04 +Hep.LM\_05 +Syph.LM\_06 +Merc-sol.LM\_07

※Asaf./スティンカサンドのゴム、Coloc./ニガウリ、Calc-p./リン酸カルシウム、  
Hep./硫化カルシウム、Syph./ノゾース、Merc-sol./水銀

**[レメディー選択の根拠]**

φ肝臓 怒りの感情に。老廃物のデトックスに。

Asaf. 骨の再生と胃の問題に。

Coloc. 抑圧してきた怒りの感情に。うつぶせ寝。

Merc-sol. TBR 検索より

- 
- 1 : 220# 1. 部位 - 1. 頭部 - 12. 歯および歯肉 - 歯肉 :
  - 2 : 1644# 3. 全般 - 3. 全般 - 13. 潰瘍 - 膿を排出する(化膿している) :
  - 3 : 486# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 1. 生殖器全般 - 会陰 :
  - 4 : 501# 2. 系統 - 3. 生殖器 - 3. 女性生殖器 - 女性生殖器 - 外部(外陰部) :
  - 5 : 1524# 3. 全般 - 3. 全般 - 8. 痒み - 痒み(掻痒) - 好転(軽減)、かいている間 :
  - 6 : 448# 2. 系統 - 2. 泌尿器 - 2. 排尿 - 頻繁な :
  - 7 : 1693# 4. 基調 - 1. 基調 - 1. 時間 - 夜に : - 真夜中(午前0時)より後に :

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8
1	Merc.	7	22	4	4	2	3	2	4	3	
2	Sulf.	7	19	2	3	4	3	3	2	2	
3	Rhus.	7	19	2	4	1	2	2	4	4	

**【結果】**

歯茎の状態は良好。深刻だった左下奥歯は12月末の検診でポケットが12mm→6mmと改善し、前歯においては7mm→2mmと改善した。他の歯茎も改善が見られた。

歯科医から「歯茎が生えてきていますよ」と告げられる。

左下奥歯は以前行った根管治療に問題があり、抜歯する予定だった。しかし、歯茎の状態が大変良好なため、根管治療のやり直しとなり、歯は残すことになった。

陰部の痒みは月に1~2回あった程度。レメディーがなくなっても、現在は症状が起きずに良い状態が保たれている。

### 【考察】

夫の言葉の暴力により、常に恐怖があり、自己卑下し、怒りを抑圧していたが、根本が強くなり、エネルギーアップした結果、怒りを排出し、自分のために行動を起こすことができるようになった。

毎日の丁寧なブラッシングを継続し、納得いく療法と歯医者を選ぶことができ、「自分自身を大切にすることを諦めない私」へと変わることができた。

体と心の両面が改善された事で自己治癒力が大きく動き、一般的には諦められている歯槽骨の再生を可能にできたのではないかと思う。

ホメオパシー療法のすばらしい可能性をひとつ実感できたケースだと思う。

**カテゴリー：[メンタルヘルス、インナーチャイルド] [その他 慢性症状]**